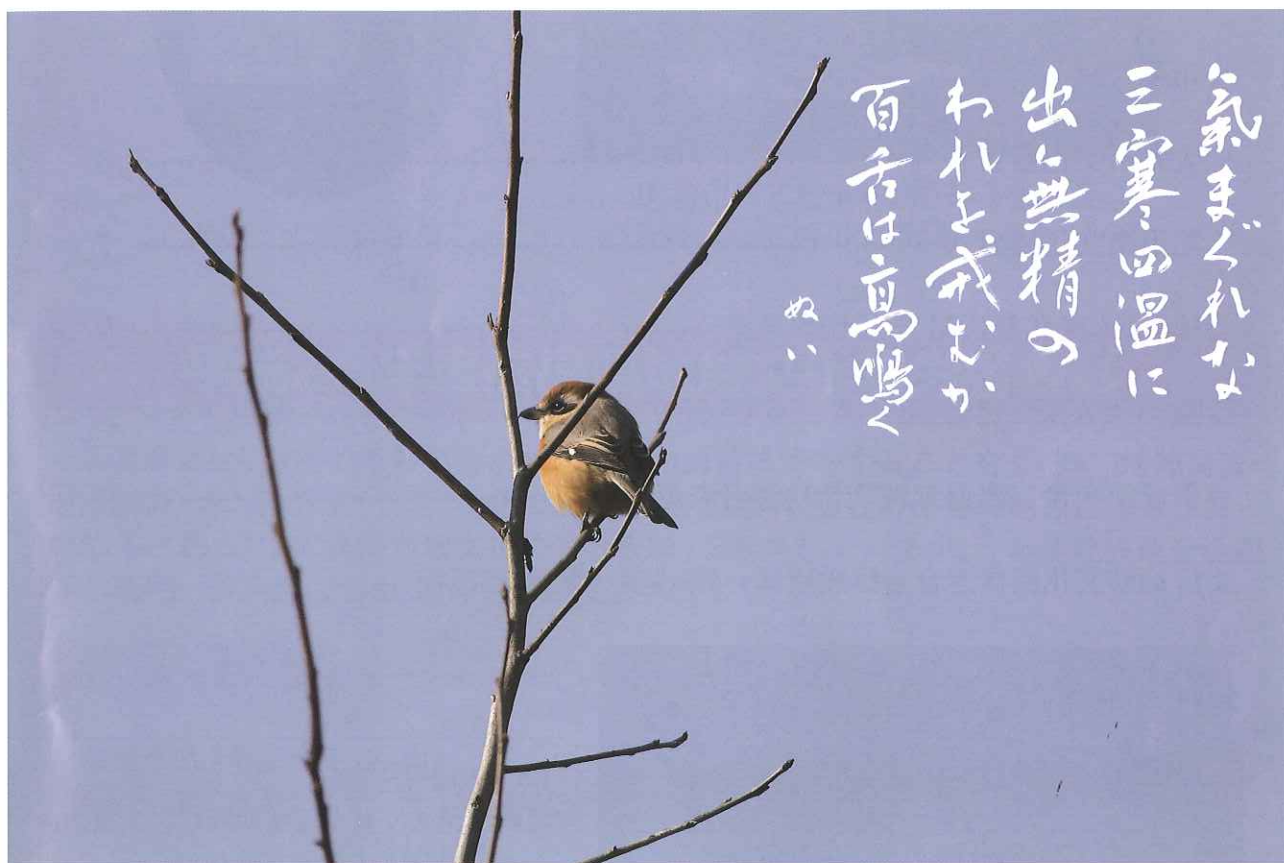


# ひろしまの文化



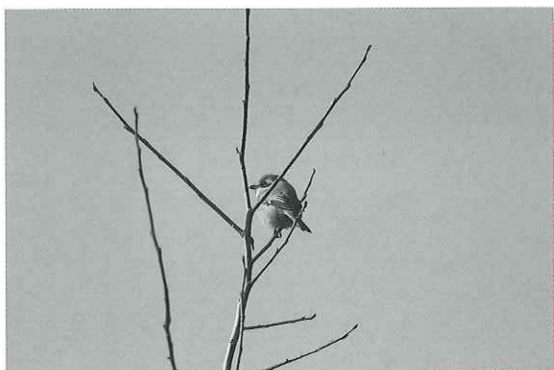
第31号

広島県文化団体連合会

## ■ もくじ

### ☆ごあいさつ

広島県文化団体連合会会長 重本繁行 .....	2
☆平成25年度総会開催 .....	3
☆平成25年度文化研究会等講師招へい事業 .....	3
☆平成25年度後援事業 .....	4
☆第33回文化講演会 .....	5
☆市町だより	
大竹市文化協会 .....	6
尾道市文化協会 .....	7
☆けんみん文化祭ひろしま'13開催結果 .....	8
☆第33回広島文化賞 .....	10
☆平成25年度広島県地域文化功労者表彰 .....	10
☆広島県文化団体連合会構成団体一覧・役員一覧・編集後記	



#### 【表紙の説明】

短歌：『気まぐれな三寒四温に出無精の  
われを戒むか百舌は高鳴く』

府中新短歌会

水馬ぬい

書：府中書芸連盟 理事長

粟根美千子

写真：『百舌の高鳴き』

府中写真連盟

田中 淳一

題字：故仁井岡武司元会長の揮毫

## ごあいさつ

～日本一の文化県を目指して～



広島県文化団体連合会  
会長 重本 繁行

私が広島県文化団体連合会会長に就任いたしまして、早や2年が過ぎようとしています。

会長になりまして最初に思ったことは、各市町に出来るだけお伺いして、その市町の会長さんや、役員の方にお会いして友好を深めていきたいと、手始めにけんみん文化祭を開催される市町からと思い立ち、はじめることにいたしました。副会長の時、庄原市、呉市、安芸高田市は訪問していました。会長になりまして、備後府中市、福山市、東広島市に2回、呉市に2回、世羅町、尾道市、府中町、大竹市、地元廿日市市は別にして、10市町を訪問いたしました。まだ半分にもなりません、来年度は、出来るだけ沢山の市町にお伺いしたいと思っています。けんみん文化祭の地区大会、またはそれぞれの市町の文化祭など、日程が分かれば、また、案内を頂けましたら、地区の行事と重ならない限り行きたいと思っています。

さて、地元、廿日市市は合併して8年が経過しました。各地元には地元の文化があるということで支部制を設けて行事を行っています。何年かに1回、合同文化祭として各支部から色々の団体が参加してにぎやかに行事を行っています。

けんみん文化祭も、広島県の文化の発掘・継承・育成を図るとともに、新たなひろしま文化の創造を目指すという理念の基、それぞれの市町のみなさんが中心となって地区フェスティバル、分野別フェスティバルを開催しているところでございます。これらを通じて広島県、それぞれの市町の文化の向上、県文連としてもそれらをサポートして、広島県が日本一の文化県と言われるよう頑張っていきたいと思っておりますので、今後ともよろしく願いいたします。

## 平成25年度総会開催

期日 平成25年6月13日(木)  
会場 広島県立総合体育館 小会議室

平成25年度広島県文化団体連合会総会が、平成25年6月13日(木)に広島県立総合体育館において開催されました。重本会長あいさつの後、議事に入りました。

1. 平成24年度事業実施報告及び決算報告について
2. 平成25年度事業実施計画(案)及び予算(案)について
3. 文化研究会等講師招へい事業に関する助成金交付要綱一部改正について
4. 役員の変更について



平成25年6月13日で2年の任期を迎えるため、役員の変更を行いました。(巻末参照)任期は、平成27年6月までです。

## 平成25年度文化研究会等講師招へい事業

平成25年度も、加入文化団体が行う講習会や研修会等の開催による指導者の育成及び講師の派遣事業を助成しました。(助成金額は1事業につき3万円を限度としています。)

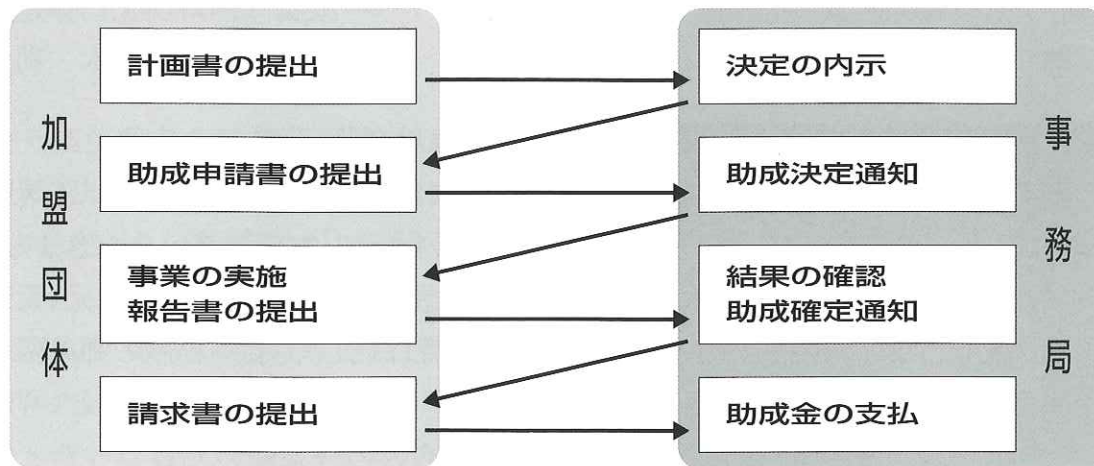
◆平成25年度の文化研究会等講師招へい事業の一部を御紹介します。

講師名	事業名	市町名
田中俊雄 (元RCCアナウンサー)	文化講演会 「アナウンサー生活42年(放送のあれこれ)」	大竹市
ヨネスケ (落語家・タレント)	第36回府中セミナー 「晩ごはんから見る日本の食文化」	府中町
浅井澄夫 (深瀬ひよっとこ同好会)	第7回あきたかた市民文化祭 【展示芸術の祭典】	安芸高田市
大枝美紀子(華道家) 他3名	生け花ワークショップ	三原市
二司元能(元高等学校演劇部顧問) 他1名	第66回近県演劇コンクール	福山市
鈴木厚子(俳人) 藤原勇次(歌人)	第40回みよし市民祭「俳句大会・短歌大会」	三次市
板倉孝子(俳人)	庄原市文芸大会	庄原市

平成26年度から助成金額1事業につき5万円を限度とし、文化研究会等講師招へい事業を実施していく予定です。講演会や研究会などに積極的に活用し、一層地域文化の振興に努めてくださるようお願いいたします。

なお、ご不明な点等がございましたらお気軽にお問い合わせください。

## 文化研究会等講師招へい事業の流れ



その他、県内の文化活動団体が実施する文化事業に対して助成金を交付している、公益財団法人ひろしま文化振興財団 文化団体助成事業(申込時期 11月～1月)や、中国地域に所在する団体が行う活動に対して支援している、エネルギー文化・スポーツ財団助成事業(申込時期 前期:10月～11月,後期:5月～6月)など、様々な団体による助成事業があります。詳しい情報をインターネット上のWEBサイト「ブンカッキーネットひろしま」に掲載しています。ぜひご利用ください。

(URL <http://www.bunkacky.jp/dantai/josei.php>)

## 平成25年度後援事業

平成25年度も、公演や催し物などで、県内における文化・芸術の各分野の振興・普及に寄与すると認められる事業に対し後援しました。随時、後援名義の使用申請を受け付けています。

◆平成25年度の後援事業は次のとおりです。

事業名	開催期間・会場	主催者
第46回中国幼年美術夏季大学	平成25年8月24日(土) 国民宿舎 みやじま杜の宿	中国幼年美術の会
第32回東広島市芸術祭	平成26年2月16日(日) 東広島市中央生涯学習センター	東広島市文化連盟東広島支部
第31回芸術祭・第29回美術部文芸部 合同作品展	平成26年3月11日(火)～16日(日) 安芸府中央生涯学習センターくすのきプラザ	あきふちゅう文化協会

## 第33回文化講演会 (安芸太田町文化団体連合会)

期日 平成25年10月19日(土)  
会場 戸河内ふれあいセンター  
講師 鍛山矩幸(元関脇)

安芸太田町文化団体連合会  
会長 佐々木 利 乗

安芸太田町文化団体連合会主催 第3回あきおおた文芸・芸能フェスティバルの一環事業として、当町で第33回広島県文化団体連合会文化講演会を実施しました。講師に鍛山矩幸(元関脇 寺尾)氏を招き、「私の相撲人生」というテーマで講演いただきました。

講演は、初めに幼少期の話で、鍛山親方の家は父(元関脇 鶴ヶ嶺)、母、長兄(元十両 鶴嶺山)、次兄(元関脇 逆鉾)の相撲一家で、家の教育は厳しく、相撲部屋の師弟関係そのものが家庭にある状況だったと語られ、小学校、中学校の時は気が弱かったという事、中学3年生の時、相撲の名門校から誘いがあり入ったものの一番弱い部員だったという意外な過去を話されました。しかし、相撲部屋の息子というプライドがあったため、全力で頑張ったそうです。高校2年生の時、お母さんが亡くなられたことをきっかけに、相撲部屋に入門され、昭和60年3月に新入幕されました。それからは“突っ張りの寺尾”と言われ人気が出始め、兄弟で三賞を受賞し、同時に関脇に昇進するなど、逆鉾と寺尾の兄弟は抜群の人気でした。

「思い出の取組は？」と聞かれると多くの力士は勝った取組を挙げますが、親方は自身が28歳の時に18歳の貴花田と勝負し敗れた一番を挙げ、「あの悔しさがあったから長く相撲が取れた」と、どんな時でも常に全力を尽くし、自分の失敗をバネに相撲界で頑張ってきた様子を熱く語っていただきました。当日は、300人を超える聴衆が集まり、親方の軽快な話術でとても楽しいひとときを提供することができ有意義な講演会となりました。



# 市町だより

## 大竹市文化協会の活動

大竹市文化協会  
会長 村中勝榮

私たち文化協会の2013年度事業は、全て盛会裏に終えることが出来ました。今年度の行事の特徴は、子どもの参加が非常に多かったことです。秋の文化祭では華展、川柳大会、芸能の祭典(写真右)等で子どもの作品が観客の歓心を集めました。

川柳大会ではオープニングに友情出演の大竹中学校吹奏楽部による演奏に感動しま



文化協会には、美術、工芸、文芸、芸能、茶道、華道、盆栽等20部(40数グループ)があり、誰でも、いつでも活動できる立派な受け皿が整っております。青少年の健全育成、高齢者の生き甲斐づくりなど、子どもから、お年寄りまで幅広く活動できる「場」の提供が可能です。文化活動の素晴らしさ、楽しさを分かち合える仲間の増員が大きな課題です。

大竹市は今、「笑顔・元気・かがやく大竹」を目標に町づくりに取り組んでいます。また、今年(2014年)市制60周年を迎え、還暦の記念事業が色々計画されています。私たち文化協会も、より文化水準の高い、元気で、魅力のある文化協会を目指して活動してまいります。



した(写真左)。今回も児童生徒の投句から、多くの秀作が生まれました。新年児童生徒書初め大会には、市内外から多数参加してくれました(写真下)。この様に次代を担う青少年が何事にも真剣に取り組んでいる姿は、非常に頼もしく心強く感じました。

少子化、高齢化が顕著な中、会員の減少は大竹市も例外ではありません。幸い、私たち



# 尾道市文化協会の活動

尾道市文化協会  
会長 吉村 功

尾道市文化協会は、戦後の混乱期すぐの昭和21年に、県内で初めての文化協会としてつくられ、当初は「文化研究会」として、その後「尾道市文化連盟」そして「尾道市文化協会」と名前を変えてきました。

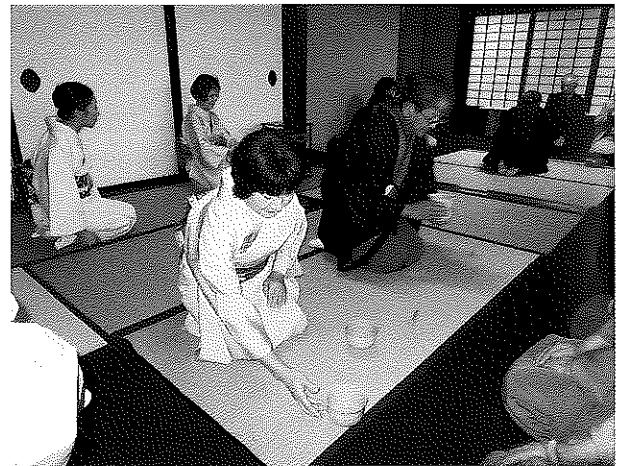
合併によって地域も広がり、現在は165の団体と個人を合わせ、約4,200の方が会員登録され、「文芸、美術、茶道、華道、音楽、芸能部、文化創造部(囲碁・将棋、企画など)」の7部会、そして合併前の地区事業を継承する形での4地区で活動しています。

すべての分野を網羅する事業として、秋に開催する「総合文化祭」があります。展示系(美術、華道、文芸)は10月の第二日曜を中心に5日間、舞台系(音楽、芸能)は11月第一の土日曜、茶道部は11月3日(今年は瀬戸内しまのわ事業に合わせて10月19日開催)に、それぞれの部会で実行委員会を組織して、企画をもとに進めています。また文芸部では文芸誌「尾道文化」の定期発刊、文化創造部では囲碁や将棋大会の企画運営、会報紙の発行、研修事業など、すべての部会での発表機会の確保や他団体との連携をするなかで、専門分野のみならず横つながりも大切に取り組んでいます。

平成26年度は、県文連尾三支部の会長・事務局を担当します。会員が文化・芸術に親しむことはもちろんですが、尾道市内だけではなく、各地域で行われている様々な芸術活動の交流促進の先頭にたって歩んでいきたいと思っています。



総合文化祭「尾道の美展」



「尾道小径散策秋の茶会」



# けんみん文化祭ひろしま'13開催結果

## (1)総合フェスティバル

開催期日:平成25年10月12日(土)

開催会場:しまなみ交流館

プログラム:土堂っ子太鼓(土堂小学校)

能(喜多流大島能楽堂・長江小学校)

狂言(狂言共同社)

ライブ(大瀬戸千嶋)

壬生の花田植(川東田楽団)

みあがりおどり(御調高等学校)

書道パフォーマンス(五日市高等学校書道部)

ライブ(丸本莉子)



## (2)分野別フェスティバル

分野名		団体名	
ミュージックフェスティバル 9月21日(土), 22日(日) 世羅町せら文化センター (出演22団体(545人), 入場者数769人)	合唱	最優秀団体	オレンジコーラス(大崎上島町)
		優秀団体	アンサンブル・ポケット(呉市)
			尾道女声合唱団 まどか(尾道市)
		特別賞	アンサンブル・カーノ(尾道市)
			男声合唱団 フロイデ(三次市)
	洋楽	最優秀団体	バンビ・ウィンド・アンサンブル(広島市)
		優秀団体	フルートアンサンブルElieku(広島市)
			山陽女学園中等部高等部管弦学部(廿日市市)
		特別賞	ひろしまシルバーアンサンブル〜もみじ〜(広島市)
民謡民舞の祭典 9月29日(日) 坂町町民センター (出演29団体(291人), 入場者数700人)	最優秀団体	民謡もみじ会(広島市)	
	優秀団体	まだまだ輪っ会連(北広島町)	
		緋穂会(呉市)	
洋舞フェスティバル 10月13日(日) 三原市芸術文化センター ポポロ (出演9団体(81人), 入場者数800人)	最優秀団体	タップイン広島(広島市)	
	優秀団体	福山バレエアカデミー(福山市)	
		AKIKOバレエアカデミー(広島市)	
	特別賞	山陽女学園ミュージカル部(廿日市市)	
邦楽・日本舞踊の祭典 10月27日(日) 庄原市東城文化センター (出演24団体(138人), 入場者数556人)	邦楽	最優秀団体	正派七草会(廿日市市)
		優秀団体	邦楽グループ“KAMO”(東広島市)
	日本舞踊	最優秀団体	山村流山村寿美世会黒瀬支部(東広島市)
		優秀団体	花柳流 三鈴会(世羅町)
吟詠剣詩舞の祭典 11月17日(日) 福山市神辺文化会館 (出演20団体(204人), 入場者数650人)	最優秀団体	玉翠流翠混会安芸太田(安芸太田町)	
	優秀団体	玉翠流翠混会東広島支部(東広島市)	
		吟詠宝山流総本部(呉市)	
		水真流桂林吟詠会(廿日市市)	
特別賞	晴峯流あけぼの吟詠会(廿日市市)		

分野名		団体名		
芸能の祭典 12月1日(日) 尾道市民センターむかいしま (出演39団体(422人), 入場者数760人)	芸能	奨励賞	レイフラワーハッピー・ベア(熊野町)	
			神石踊娘隊きらきら星(神石高原町)	
			琉球國祭り太鼓(三次市)	
	銭太鼓	最優秀団体	宮坂流津山銭太鼓保存会福富支部(東広島市)	
			立川会銭太鼓山川流連合(三次市)	
		優秀団体	銭太鼓山川流本部(熊野町)	
	大正琴	最優秀団体	琴伝流大正琴なぎさ会(広島市)	
			大正琴琴音会(福山市)	
		優秀団体	大正琴琴成流福山(福山市)	
	新舞踊	最優秀団体	県民踊金山教室美土里中央支部(安芸高田市)	
花柳銀扇会(庄原市)				
優秀団体		広島県民踊柴田教室豊平さなえ会(北広島町)		
和太鼓フェスティバル 12月22日(日) 府中市文化センター (出演16団体(207人), 入場者数900人)	小・中学生	最優秀団体	太鼓童子こかぶ広島(広島市)	
			和太鼓クラブ宇品みなと太鼓(広島市)	
		優秀団体	竹原市仁賀小学校(竹原市)	
	一般	最優秀団体	文教太鼓(広島市)	
			東広島次郎丸太鼓(東広島市)	
分野名	入賞者数	応募者数		
文芸祭表彰式 12月8日(日) 広島市まちづくり市民交流プラザ (入場者数221人)	短歌	入賞各8人	小中高の部(応募数 2,414人)	一般の部(応募数 310人)
	俳句	入賞各8人	小中高の部(応募数 3,393人)	一般の部(応募数 417人)
	現代詩	入賞各8人	小中高の部(応募数 139人)	一般の部(応募数 52人)
	川柳	入賞各8人	小中の部(応募数 1,872人)	高校・一般の部(応募数 503人)

### (3)地区フェスティバル

地区名	大会名称	開催期日	開催会場
広島	けんみん文化祭ひろしま 第1回広島市の祭典	平成26年3月23日(日)	広島市安佐南区民文化センター
西部	第24回けんみん文化祭 西部地区フェスティバル	平成26年2月16日(日)	大竹会館アゼリアホール
呉・安芸	平成25年度けんみん文化祭 第24回呉・安芸地区フェスティバル	平成26年2月16日(日)	坂町町民センター
芸北	けんみん文化祭ひろしま'13 芸北地区フェスティバル安芸高田会場	平成25年11月24日(日)	向原生涯学習センター
	けんみん文化祭ひろしま'13 芸北地区フェスティバル山県会場	平成26年3月9日(日)	芸北文化ホール
東広島	2013けんみん文化祭 東広島地区フェスティバル	平成25年9月23日(月・祝)	東広島中央生涯学習センター 大ホール
尾三	第24回けんみん文化祭 尾三地区フェスティバル	平成26年2月9日(日) <民謡民舞, 邦楽・日本舞踊, 一般芸能, 洋舞>	尾道市民センターむかいしま
		平成26年2月16日(日) <大正琴, 銭太鼓, 新舞踊, 吟詠剣詩舞, 和太鼓, 洋楽>	三原市本郷生涯学習センター
		平成26年2月23日(日) <合唱>	竹原市民会館
福山	けんみん文化祭ひろしま'13 福山地区フェスティバル	平成25年11月24日(日)	さんわ総合センター やまなみ文化ホール
備北	第23回けんみん文化祭 備北地区フェスティバル三次大会	平成26年3月9日(日)	三次市文化会館大ホール
	第23回けんみん文化祭 備北地区フェスティバル庄原大会	平成26年3月16日(日)	東城文化ホール

## 第33回広島文化賞

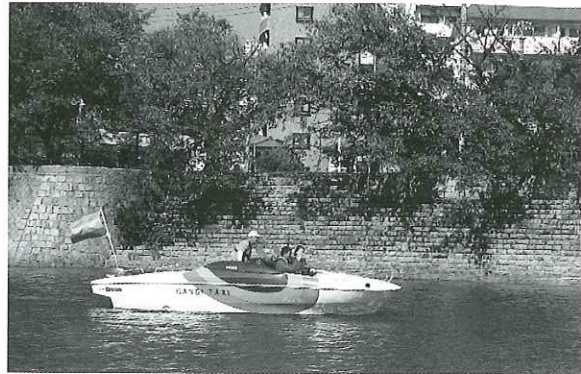
公益財団法人ひろしま文化振興財団は、心豊かなうるおいのある地域社会の創造に寄与するため、地域文化の向上、普及に貢献した個人や団体に「広島文化賞」を贈呈しています。今年度は次の団体が受賞されました。

### 団体の部

NPO法人 雁木組(広島市:地域文化)



理事 山崎學さん



広島市内に約400か所ある雁木を船着場として活用する『雁木タクシー』

## 平成25年度広島県地域文化功労者表彰

広島県は、広島県の多彩な豊かさと活力の創造に寄与することを目的に、地域交流・国際交流の推進、教育・学術・文化の振興、伝統的産業、風習の保存研究等に功労があった団体と個人に「広島県地域文化功労者表彰」を贈呈しています。今年度は当連合会顧問 槇坪一誠氏をはじめ、次の方々を受賞されました。

### 個人の部

難波平人(東広島市:絵画)  
槇坪一誠(呉市:フラワーデザイン)  
三原捷宏(広島市:絵画)

### 団体の部

広島女声合唱団(広島市:合唱)  
比和町郷土芸能振興会  
(庄原市:供養田植)  
茂田神楽団(三次市:神楽)



(後列左側から)広島女声合唱団 副代表 野口光代さん、比和町郷土芸能振興会 事務局長 森繁光春さん、中山環境県民局長、下崎教育長、茂田神楽団 副団長 宮本正和さん、茂田神楽団団員 茶木篤紀さん

(前列左側から)広島女声合唱団 代表 中村靖子さん、比和町郷土芸能振興会 会長 若林隆志さん、難波平人さん、湯崎知事、槇坪一誠さん、三原捷宏さん、茂田神楽団 団長 岸本正行さん

# 広島県文化団体連合会構成団体名簿

平成26年3月31日(23団体)

地区	団体名	代表者氏名	郵便番号	所在地	事務局	電話
西部 3	大竹市文化協会	村中勝榮	739-0653	大竹市黒川三丁目4-14	村中勝榮様方	0827-57-4625
	廿日市市文化協会	重本繁行	738-0014	廿日市市住吉二丁目2-16	廿日市市民活動センター内302号	0829-31-4311
	湯来町文化連盟	国沢紀代子	738-0601	広島市湯来町和田515	国沢紀代子様方	0829-83-0146
呉・安芸 6	呉市文化団体連合会	脊戸昭典	737-8509	呉市中央六丁目2-9	呉市教育委員会文化振興課内	0823-25-3462
	あきふちゅう文化協会	久保本 寂	735-0006	安芸郡府中町本町一丁目10-15	府中町教育委員会内	082-286-3272
	海田町民文化振興会	吉本知可	736-0061	安芸郡海田町上市4-14	海田町教育委員会内	082-823-9217
	熊野町文化団体連絡協議会	長野広幸	731-4292	安芸郡熊野町中溝一丁目1-1	熊野町教育委員会内	082-820-5621
	坂町文化協会	林 昭治	731-4393	安芸郡坂町平成ヶ浜一丁目1番1号	坂町教育委員会内(町民センター)	082-820-1515
	江田島市文化協会	林 久光	737-2213	江田島市大柿町大原505番地	江田島市教育委員会内	0823-40-3037
東広島1	東広島市文化連盟	武則 武	739-0044	東広島市西条町下見3667-11	新開征幸様方	082-423-9279
芸北 3	安芸太田町文化団体連合会	佐々木 利 乗	731-3501	山県郡安芸太田町加計5908-2	安芸太田町教育委員会内	0826-22-1212
	北広島町文化団体連合会	中 祖 岩 雄	731-1533	山県郡北広島町有田1234	北広島町教育委員会生涯学習課	050-5812-1864
	安芸高田市文化団体連合会	土 本 義 雄	731-0501	安芸高田市吉田町吉田761	安芸高田市民文化センター内	0826-42-5629
尾三 5	竹原市文化団体連盟	安 田 克 樹	725-0022	竹原市本町一丁目26番みれドレスメーカー学院内	大歳英子様方	0846-22-2037
	三原市文化協会	作 田 直 美	723-8601	三原市港町三丁目5-1	三原市経済部観光文化課内	0848-67-6015
	尾道市文化協会	吉 村 功	722-8501	尾道市久保一丁目15-1	尾道市教育委員会文化振興課内	0848-25-7366
	大崎上島町文化協会	高 橋 正 裕	725-0301	豊田郡大崎上島町中野2067-5	大崎上島町教育委員会社会教育課内	0846-64-3055
	世羅町文化協会	坂 上 明 登	722-1111	世羅郡世羅町寺町1158-3	世羅町教育委員会内	0847-22-4411
福山 3	福山文化連盟	藤 田 伸 一	720-0812	福山市霞町1丁目10-1まなびの館ローズコム	福山市生涯学習プラザ内	084-931-6753
	府中文化連盟	神 田 知 道	726-0005	府中市府中町27-1	府中市教育委員会内(府中市生涯学習センター)	0847-43-7181
	神石高原町文化連盟	内 藤 啓 成	720-1812	神石郡神石高原町油木甲5071-1	神石高原町教育委員会生涯学習課内	0847-82-2003
備北 2	三次市文化連盟	前 田 茂	728-0021	三次市三次町1691-4	三次市文化会館内	0824-63-6335
	庄原市文化協会	清 光 康 子	727-0013	庄原市西本町二丁目17-15	庄原市民会館内	0824-72-5453

### 役員一覧

職名	氏 名	出身団体における職名
顧問	平井隆夫	福山文化連盟名誉会長
	楨坪一誠	呉市文化団体連合会顧問
会長	重本繁行	廿日市市文化協会会長
副会長	武則 武	東広島市文化連盟会長
	清光康子	庄原市文化協会会長
幹事	久保本寂	あきふちゅう文化協会会長
	藤田伸一	福山文化連盟会長
監事	中祖岩雄	北広島町文化団体連合会会長
	作田直美	三原市文化協会会長

※顧問を除く役員については、就任当時の職名

### 訃報

広島県文化団体連合会設立当初から副会長・会長を歴任され、当連合会の発展にご尽力くださいました当連合会顧問 谷口芳松氏が、去る12月24日、105歳でお亡くなりになりました。  
また、平成23年度に幹事の職に就かれました、尾道市文化協会前会長 川口協治氏が、去る4月30日、64歳でお亡くなりになりました。  
謹んでご冥福をお祈りします。

### 編集後記

今年度も、関係者の皆様の御支援により、県文連の各事業を開催することができました。  
機関誌「ひろしまの文化」第31号もおかげさまで発行することができました。原稿をお寄せいただきました皆様には御協力いただき、ありがとうございました。  
「ひろしまの文化」では、今後も県内各地の文化活動を御紹介していきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

